

石油技術協会
平成28年度

秋季講演会

ダイバーシティ マネジメント

10:30 開 会
10:30~10:40 挨拶 石油技術協会 会長 栗原 正典

参加費

石油技術協会会員/
賛助会員・協賛団体(所属者): **2,000円**

学生(会員/非会員): **無料**

その他: **4,000円**

事前参加登録の必要はございません。

秋季講演会テーマ「ダイバーシティマネジメント」

1. 10:40~11:25 「成長戦略としてのダイバーシティ経営」
経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 室長補佐 松崎 智一氏
2. 11:25~12:15 「石油開発会社のダイバーシティマネジメント取り組み事例」
① 11:25~11:50 「石油開発企業における女性活躍推進」
石油資源開発株式会社 人事部ダイバーシティ推進グループ長 大場 幸子氏
② 11:50~12:15 「国際石油開発帝石(株)におけるダイバーシティとその取り組み」
国際石油開発帝石株式会社 総務本部 人事ユニット グローバル・人事ダイバーシティ推進グループ
マネージャー 牛久 雅喜氏
- 12:15~13:30 昼食
3. 13:30~14:15 「大成建設(株)におけるダイバーシティマネジメントの推進について」
大成建設株式会社 管理本部 人事部長兼人材いきいき推進室長 塩入 徹弥氏
4. 14:15~15:00 「自然に楽しく働き続ける～事例編」
15:00~15:20 休憩 日本オイルエンジニアリング株式会社 施設技術部環境・安全グループ技師長 池田 敦子氏
5. 15:20~16:05 「Diversity & Inclusiveness: An International Perspective」
石油資源開発株式会社 スペシャルアドバイザー Singh Ajay Vikram氏
6. 16:05~16:50 「多様性に富んだ環境で学ぶ・働く魅力～15年間の海外での留学・石油企業勤務を振り返って」
早稲田大学理工学術院 地球・環境資源理工学専攻 准教授 古井 健二氏
7. 16:50~17:00 まとめ 副会長 浜田 康史
17:00 閉 会

日時

平成28年10月20日(木) 10:30~17:00

場所

東京大学 小柴ホール

東京都文京区本郷7-3-1 TEL: 03-3812-2111 (代表)

交通

地下鉄南北線「東大前」駅下車徒歩8分、
地下鉄千代田線「根津」駅下車徒歩8分、
地下鉄丸ノ内線・大江戸線「本郷三丁目」駅下車徒歩15分

主催: 石油技術協会

協賛: (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構、石油鉱業連盟、
天然ガス鉱業会、(公社)石油学会、(公社)物理探査学会、
(一社)日本エネルギー学会、(一社)資源・素材学会

お問い合わせ先

東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館17階

石油鉱業連盟内 **石油技術協会**

TEL: 03-3214-1701 FAX: 03-3214-1703

E-mail: office@japt.org

URL: http://www.japt.org

石油技術協会平成28年度秋季講演会 講演要旨

1 成長戦略としてのダイバーシティ経営

経済産業省 経済産業政策局 松崎 智一氏

日本経済は、少子高齢化による人口減少や労働力低下、またグローバル競争の激化など、様々な課題に直面しています。我が国の経済成長のためには、女性、外国人、高齢者、障がい者など、多様な人材が能力を最大限に発揮し、企業の価値創造に参画していくことが必要です。ダイバーシティ経営は、優秀な人材の確保とイノベーションの創出を実現し、企業の競争力向上に直結するものです。経済産業省では、平成24年度より「ダイバーシティ経営企業100選」や「なでしこ銘柄」の選定等を通して、女性や外国人を始め多様な人材が活躍する企業の先進事例を発信しており、その取組等について紹介します。

2 石油開発会社のダイバーシティマネジメント取り組み事例

2-1 石油開発企業における女性活躍推進

石油資源開発株式会社 大場 幸子氏

石油資源開発(株)では、中期事業計画において「2020年までに女性管理職の比率を2014年10月現在の3.4%の3倍に引き上げる」ことを掲げ、2015年度より①効率的な働き方をすすめるワークスタイル変革、②男性管理職の女性部下育成に対する意識改革や性別による固定的役割分担意識の払拭、③女性社員のキャリア意欲向上を女性活躍推進の重要テーマとして取り組んでいます。推進過程ではありますが、弊社の女性活躍推進の現況を紹介します。なお近年の積極的な取組状況が評価され、女性活躍推進に優れた上場企業の1社として経済産業省と東京証券取引所が共同で選定し2016年3月に発表した、2015年度「なでしこ銘柄」に選ばれました。

2-2 国際石油開発帝石(株)におけるダイバーシティとその取り組み

国際石油開発帝石株式会社 牛久 雅喜氏

国際石油開発帝石(株) (以下INPEX) は2015年12月に、各国の人事担当者が集まるグローバルHR会議の場で、グループ全体の共通認識となるダイバーシティ&インクルージョンの定義付けを行いました。現在INPEXグループの各国の拠点は、この共通認識に基づき独自のダイバーシティ関連施策を推進しています。

今回のプレゼンテーションでは、共通認識となるダイバーシティ&インクルージョンの定義策定に至った背景、その内容、日本及び豪州で進めているダイバーシティ施策の事例を紹介します。

3 大成建設(株)におけるダイバーシティマネジメントの推進について

大成建設株式会社 塩入 徹弥氏

大成建設は、2006年から、企業の持続的発展のための施策の一つとして、ダイバーシティマネジメント、特に女性活躍推進に積極的に取り組んでいる。専門組織の設置、女性基幹職の積極的採用と職域の拡大、仕事と生活の両立支援制度の充実等、様々な施策を実施した結果、作業所や営業職で働く女性社員は年々増加し、特に作業所で働く女性社員の数は10年前と比較し10倍を超えるまでになった。また、設計本部の部門長や作業所の副所長という重責を担う社員も誕生した。昨今は、女性管理職の育成にも注力し、女性社員のみならず、その上司への研修や配偶者の協力を得るためのセミナーなど、男性を巻きこんだ施策にも積極的に取り組んでいる。

4 自然に楽しく働き続ける～事例編

日本オイルエンジニアリング株式会社 池田 敦子氏

大学卒業以来、気が付けば30年余りを日本の石油開発業界でコンサルタントとして過ごして参りました。自分のおかれた環境や周りとの関係性は刻々と変化していますが、いつも『自然に』、『楽しく』を第一に、仕事と向き合ってきました。「仕事を通じたキャリア軸」と「個人・家族との人生軸」の交点やねじれをどう乗り越えてきたのか、私の体験談(失敗談!?)が何らかのヒントになれば幸いです。また、これから先どのように『働き続ける』かは、ダイバーシティの実現に向けた新たなチャレンジです。会場の皆様からのご意見もいただきながら、一緒に考えていくきっかけになればと思っております。

5 Diversity & Inclusiveness : An International Perspective

石油資源開発株式会社 Singh Ajay Vikram 氏

Several international oil companies now consider Diversity to be a key requirement for success in business. The pressure to change has come from various sources: the need to motivate a globally diversified workforce; localization requirements imposed by major resource holder nations; and the emergence of the globalized knowledge-based economy that regards talent as being more important than gender or ethnic origin. The emphasis is not just on numbers: it is considered equally important to foster local talent to assume leadership roles; to develop a universal corporate culture based on sustainable business performance rather than on any one set of national social values; and to promote a culture of 'Inclusiveness.' The speech will describe some of the practices used internationally to promote diversity and inclusiveness.

6 多様性に富んだ環境で学ぶ・働く魅力 ～15年間の海外での留学・石油企業勤務を振り返って

早稲田大学理工学術院 古井 健二氏

ダイバーシティとは性別や人種、国籍、さらには年齢、性格、学歴などにかかわらず、多様な背景、資質を持つ人材を積極的に活用することが、社会の生産性を高めるという考え方です。石油、天然ガスが世界のあらゆる場所に点在する以上、このダイバーシティという概念が石油開発において他の分野以上に重要視されるべきことは明らかです。私が勤務していましたアメリカの石油企業でもダイバーシティは組織の成長のために不可欠な要素であると考えられていました。本講演では、アメリカでの大学院生活、また石油会社での勤務を通し私が感じた、さまざまな個性を持った人材と切磋琢磨できる環境の魅力とダイバーシティの重要性についてお話ししたいと思います。